

業務仕様書

1 業務名

札幌市立高校ポータルサイト運用保守業務

2 業務履行期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

3 業務内容

(1) システムの概要

- 令和8年1月現在のシステム構成：別紙1
- 必須とするシステム構成：別紙2

(2) 業務の範囲

ポータルサイトのシステム全般の運用・保守を目的として、以下の業務を行う。

＜ポータルサイトアドレス：<https://www.ichiritsukoukou.jp/>>

ア 基本的な監視

OS、アプリケーション、ミドルウェア等、サーバーにインストールされた全てのソフトウェアやプログラムの稼働監視のほか、ハードウェアの死活監視、トラフィック、CPU、メモリ、ハードディスク、DB等のリソースの監視を定期的に行うこと。また、異常発見時には委託者に速やかに報告するとともに、委託者の指示に従って原因の調査及び復旧等を行い、システムの安定稼働に努めること。

イ WEBアプリケーションの脆弱性の確認

WEBアプリケーションの脆弱性の確認については、最低でもIPAが下記のとおり公開している「ウェブ健康診断仕様」にある項目を確認すること。

<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/websecurity/ug65p900000196e2-att/000017319.pdf>

ウ サーバーのログ

イベントログ、システムログ、アプリケーションログ、アクセスログ等を月1回以上点検し、異常発見時には委託者に速やかに報告するとともに、委託者の指示に従い対処すること。なお、ログの保存期間は業務終了後最低1年間とする。

エ ウィルス対策及びセキュリティパッチの適用

サーバーのウィルス対策ソフトは常に最新のパターンファイルに更新すること。また、OS、ミドルウェア、その他のアプリケーションの最新のセキュリティパッチ等が公開されていないかを随時確認し、必要なパッチが公開された場合は適用作業を行うこと。

オ システムに関する問い合わせ等への対応

システムに関し、本業務又は本業務に関連する事項について、委託者から依頼や問い合わせがあった場合、適切な助言を行うとともに、必要な支援を行うこと。また、運用の安定化、効率化につながる事項等について、委託者への積極的な提案を心掛けること。

なお、問い合わせへの対応時間は、平日の8時45分から17時15分までとするが、障害発生時等の緊急時は可能な範囲で対応すること。

カ FWの運用及び保守

ポリシーの設定及び管理を行うこと。利用者に対してはHTTPS以外の通信を遮断すること。管理者用の通信（保守、コンテンツ入れ替え等）は暗号化（HTTPS、SSH）を行うこと。また管理者用の通信を行う場合は、管理者のIPを限定して行うこと。

キ 障害発生時の対応

ウィルス感染、プログラムの不具合、ハードウェアの故障等により、システムに障害が発生した場合は、原因の切り分け及び復旧対応を行うこと。また、システム

の障害分析、障害対策の実施、障害レポート管理、障害予防策を講じること。

ク システム保守等に利用する端末の調達

サーバーにSSHでリモート接続するための端末（OS、ウィルス対策ソフト等を含む）及びインターネット環境は受託者側で用意すること。

ケ ウィルス対策

サーバーはメールに対するウィルスチェックをする機能を有しているものとする。

コ リモートによるサーバー接続

サーバーにリモート接続する端末は、以下の項目を満たしていること。

(ア) 設置場所については、関係者以外の出入りを制限でき、かつ、施錠管理可能な執務室内からのみ接続すること。また、無線LAN経由でサーバーに接続しないこと。

(イ) 端末にはウィルス対策ソフトを導入し、常に最新のパターンファイルに更新すること。OSはセキュリティパッチ等をあて、常に最新の状態を保つこと。

(ウ) Winny等のP2Pソフトを導入した端末で接続しないこと。

(エ) 個人所有の端末でサーバーに接続しないこと。

(オ) 誰がどのように操作をしたのか分かるように、使用者一人ずつがIDを持ち、ID管理簿の作成・管理をし、本市が求めた際は提出すること。また、管理者権限は最低限の人数とし、資格を喪失した際は直ちに失効させること。Linuxの場合もID及び管理者権限の管理を適切に行い、rootで直接ログオンはしないこと。（必要な場合は昇格させること。）

(カ) その他、疑義があれば委託者と協議し、委託者が不相当と判断する管理運用を行わないこと。

サ 不定期対応（非定型的作業）

管理者（委託者）又は運営者より依頼のあった作業について、作業を実施する。工数として、毎月4時間程度（年間上限48時間程度）の作業を見込むこと。また、作業内容には、システムの一部改修・ドキュメント修正等を含むものとする。

(3) 運用保守費用

導入年度におけるすべての保守費用は初期費用に含めること。

ア レンタルサーバーの契約

レンタルサーバー事業者との契約は受託者が行うこと。現在契約しているレンタルサーバー業者を変更する場合は、セキュリティ対策が必要であることから、変更の可否について委託者と事前に協議すること。

イ SSL証明書更新【1回/年】

本システムにインストールしているSSL証明書について、個人情報の送信に関しては、SSL対応により暗号化された通信を行うこと。なお、SSL使用にあたる費用は受託者が負担すること。

ウ 改ざん検知の仕組みの導入を行うこと。

エ 本業務の履行にあたり、サーバーの管理権限の承継（名義変更等）、移設、データ移行、ドメイン・SSL証明書の引継ぎ等が発生する一切の作業およびこれに要する費用は、すべて受託者の負担とする。

4 その他注意事項

(1) サーバーへのアップロードのためのアカウントやパスワードの管理を徹底し、外部に漏洩しないように適切に保管すること。また、管理者パスワードは少なくとも3カ月に1回変更することとし、他人から容易に類推されないよう、原則として8文字以上、英数字混在とすること。

(2) サーバーには、委託者の承認するコンテンツのみをアップロードすること。

(3) サーバーへの独自ソフトウェアやデータベースソフト等をインストールする場合

は、委託者の許可を得て行うこと。

- (4) 本市が実施する地方自治情報センターで提供される自動の診断システムにより、WEB診断、ネットワーク診断を実施するため、その結果、脆弱性等が発見された場合は、協議の上、必要な対策を行うこと。
- (5) バックアップは月に1回行い、2世代以上保管すること。また、バックアップメディアの作成、保管、使用、廃棄等について、管理簿を作成すること。
- (6) 各システム、ミドルウェアで使用するIDパスワードは異なるものとする。

【問合せ先】

〒060-8611

札幌市中央区北2条西2丁目 STV北2条ビル3階

札幌市教育委員会学校教育部学びのプロジェクト担当課 村山

TEL 011-211-3851 FAX 011-211-3852 Eメール：ichiritsukoukou@city.sapporo.jp

令和 8 年 1 月現在のシステム構成

レンタルサーバ契約内容	GMOレンタルサーバー
C P U	公式サイトで非公開
メモリ	18GB
H D D	700GB
O S	Linux
ウィルス対策ソフト	F-SecureLabs (F-Secure)
コンテンツ生成・管理	WordPress
アクセス分析	Webalizer
W E Bサーバサービス	Apache/2.4.29
ファイル転送方法	ProFTPD (ファイルマネージャー)
ファイアウォール	SiteGuard (JP-Secure)
回線	公式サイトで非公開
その他	Web改ざん検知サービス

必須とするシステム構成

C P U	Intel Xeon E312xx
メモリ	18GB
H D D	100GB
O S	FreeBSD
ウィルス対策ソフト	F-SecureLabs (F-Secure)
コンテンツ生成・管理	ワードプレスT C D有料テーマ
ファイアウォール	SiteGuard
回線	1000Mbps
その他	Web改ざん検知サービス

※O Sやミドルウェアは契約期間中にサポート切れにならないものを使用すること。